



2022年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年9月2日

上場会社名 不二電機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6654 URL <https://www.fujidk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 達史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 総務部長 (氏名) 下村 徳子

TEL 075-221-7978

四半期報告書提出予定日 2021年9月10日

配当支払開始予定日

2021年10月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年1月期第2四半期の業績(2021年2月1日～2021年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第2四半期	1,833	1.1	84	54.0	115	39.7	81	39.2
2021年1月期第2四半期	1,852	2.7	183	33.0	191	24.2	133	11.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第2四半期	14.15	14.11
2021年1月期第2四半期	22.50	22.41

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年1月期第2四半期	11,040	10,227	92.5	1,779.19
2021年1月期	10,901	10,228	93.6	1,783.74

(参考)自己資本 2022年1月期第2四半期 10,216百万円 2021年1月期 10,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期		16.00		16.00	32.00
2022年1月期		16.00			
2022年1月期(予想)				16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年1月期の業績予想(2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	6.6	240	16.5	264	13.8	183	10.7	32.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年1月期2Q	6,669,000 株	2021年1月期	6,669,000 株
期末自己株式数	2022年1月期2Q	926,530 株	2021年1月期	947,930 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年1月期2Q	5,730,529 株	2021年1月期2Q	5,925,784 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明資料は2021年9月3日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期貸借対照表に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、個人消費を中心に厳しい状況が続きましたが、企業における設備投資や生産活動に持ち直しの動きがみられました。

今後は、ワクチン接種をはじめとする新型コロナウイルス感染拡大防止策の実施により、個人消費などの持ち直しを見込んでおりますが、依然として、その先行きに不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社は、国内では重電機器、一般産業、電鉄・車両業界、海外ではアジアや中東各国を重点に営業活動を行った結果、主力の汎用端子台やサージアブソーバ端子台が増加しましたが、鉄道車両用各種スイッチが低調に推移したことから、売上高は1,833百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

利益面におきましては、製造原価において労務費や製造経費が増加したことから、営業利益は84百万円（前年同期比54.0%減）、経常利益は115百万円（前年同期比39.7%減）、四半期純利益は81百万円（前年同期比39.2%減）となりました。

売上の状況は次のとおりであります。

なお、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、売上の状況につきましては、製品分類ごとに記載しております。

(制御用開閉器)

主力の補助スイッチが増加しましたが、鉄道車両用各種スイッチが低調に推移したことから、売上高は517百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

(接続機器)

主力の汎用端子台が好調に推移したほか、試験用端子やサージアブソーバ端子台が増加したことから、売上高は732百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

(表示灯・表示器)

鉄道車両用表示灯が減少しましたが、国内外の各種表示器が増加したことから、売上高は237百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

(電子応用機器)

テレフォンリレーやアナンシェータリレーが増加しましたが、配電自動化子局用表示モジュールやインターフェイスユニットが減少したことから、売上高は280百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

(仕入販売)

太陽光発電向け接続箱の販売が減少したことから、売上高は56百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

(その他)

電気制御機器以外の売上高は9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度末比138百万円増加し、11,040百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加136百万円、製品の増加37百万円及び建物の減少53百万円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比140百万円増加し、813百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加30百万円、製品保証引当金の増加36百万円及び退職給付引当金の増加21百万円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末比1百万円減少し、10,227百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少10百万円、新株予約権の減少13百万円及び自己株式の減少による増加23百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ63百万円減少し、1,144百万円（前年同四半期は1,273百万円）となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において営業活動による資金の増加は、319百万円（前年同期比17.3%減）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益115百万円、減価償却費140百万円、製品保証引当金の増加額36百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額27百万円及び法人税等の支払額24百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において投資活動による資金の減少は、290百万円（前年同期は236百万円の増加）となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出（同払戻による収入との純額）200百万円及び金型投資を含む有形固定資産の取得による支出93百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において財務活動による資金の減少は、91百万円（前年同期比3.4%減）となりました。主な要因は、配当金の支払額91百万円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の業績予想につきましては、2021年3月9日付「2021年1月期 決算短信（非連結）」にて発表致しました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,508,185	4,644,706
受取手形及び売掛金	※ 1,092,819	※ 1,101,862
電子記録債権	※ 318,522	※ 337,211
製品	183,125	220,663
仕掛品	367,768	350,357
原材料	440,685	421,988
その他	32,779	47,809
流動資産合計	6,943,886	7,124,600
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,709,030	1,655,947
土地	1,347,627	1,347,627
その他（純額）	310,854	313,856
有形固定資産合計	3,367,512	3,317,431
無形固定資産	15,729	12,322
投資その他の資産		
投資有価証券	516,996	516,176
その他	57,197	69,782
投資その他の資産合計	574,193	585,959
固定資産合計	3,957,435	3,915,713
資産合計	10,901,321	11,040,314

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,652	128,291
短期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	51,213	61,245
賞与引当金	58,082	57,105
製品保証引当金	91,829	128,118
その他	160,149	202,379
流動負債合計	578,928	697,140
固定負債		
退職給付引当金	81,730	103,166
その他	11,689	12,898
固定負債合計	93,420	116,065
負債合計	672,349	813,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,087,250	1,087,250
資本剰余金	1,711,639	1,712,278
利益剰余金	8,278,399	8,267,936
自己株式	△1,052,610	△1,028,856
株主資本合計	10,024,678	10,038,609
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	180,240	178,337
評価・換算差額等合計	180,240	178,337
新株予約権	24,053	10,162
純資産合計	10,228,972	10,227,108
負債純資産合計	10,901,321	11,040,314

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
売上高	1,852,846	1,833,376
売上原価	1,163,537	1,263,141
売上総利益	689,308	570,234
販売費及び一般管理費	505,674	485,792
営業利益	183,633	84,441
営業外収益		
受取利息	736	347
受取配当金	6,055	6,159
助成金収入	5,947	15,475
投資事業組合運用益	—	5,917
その他	3,273	3,613
営業外収益合計	16,012	31,513
営業外費用		
支払利息	546	525
投資事業組合運用損	7,183	—
その他	594	1
営業外費用合計	8,325	526
経常利益	191,320	115,428
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	191,320	115,428
法人税等	58,019	34,353
四半期純利益	133,301	81,075

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	191,320	115,428
減価償却費	127,512	140,570
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,190	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	18,111	21,435
受取利息及び受取配当金	△6,791	△6,506
支払利息	546	525
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,722	36,288
投資事業組合運用損益 (△は益)	7,183	△5,917
助成金収入	△5,947	△15,475
有形固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	129,633	△27,732
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,664	△1,429
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,808	30,639
その他	△16,266	34,400
小計	423,917	322,226
利息及び配当金の受取額	6,928	6,605
利息の支払額	△565	△539
助成金の受取額	5,947	15,475
法人税等の支払額	△50,519	△24,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	385,707	319,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,300,000	△3,500,001
定期預金の払戻による収入	3,400,000	3,300,000
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△63,254	△93,470
無形固定資産の取得による支出	—	△957
投資事業組合からの分配による収入	—	4,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	236,745	△290,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△94,280	△91,107
その他	—	13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,280	△91,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	△593	△1,109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	527,579	△63,480
現金及び現金同等物の期首残高	746,241	1,208,185
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,273,820	1,144,705

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権

四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日または決済日をもって決済処理をしております。

なお、当第2四半期会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権が四半期会計期間末残高に含まれております。

	前事業年度 (2021年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年7月31日)
受取手形	10,866千円	11,605千円
電子記録債権	826千円	3,211千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染拡大の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、セグメントの記載を省略しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、製品分類別に記載しております。

[生産実績]

当第2四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	527,253	99.2
接続機器 (千円)	741,327	102.2
表示灯・表示器 (千円)	272,152	111.9
電子応用機器 (千円)	260,520	81.6
合計 (千円)	1,801,253	99.0

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

[受注状況]

当第2四半期累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
制御用開閉器	467,794	87.8	220,550	96.1
接続機器	792,215	115.3	211,039	134.6
表示灯・表示器	238,039	100.2	106,579	108.3
電子応用機器	362,333	128.2	201,089	164.1
仕入販売	25,745	24.0	116,466	167.5
その他	6,558	77.8	4,355	568.5
合計	1,892,685	102.0	860,080	126.9

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

[販売実績]

① 当第2四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	517,217	92.0
接続機器 (千円)	732,357	105.8
表示灯・表示器 (千円)	237,393	101.0
電子応用機器 (千円)	280,288	95.3
仕入販売 (千円)	56,665	92.6
その他 (千円)	9,453	123.4
合計 (千円)	1,833,376	98.9

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

② 当第2四半期累計期間の販売実績を販売形態別に示すと、次のとおりであります。

販売形態	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)	前年同期比 (%)
国内販売 (千円)	1,711,949	98.5
海外販売 (千円)	121,426	106.0
合計 (千円)	1,833,376	98.9

(注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
 2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。
 3. 海外販売は輸出向け商社への販売及び直接輸出の合計であります。
 4. 当第2四半期累計期間の海外販売の割合は、次のとおりであります。
 なお、海外販売実績は、総販売実績の6.6%となっております。

販路	当第2四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
アジア	98,980	81.5
中東	16,224	13.4
その他	6,221	5.1
合計	121,426	100.0

以 上